

三重とこわか国体・三重とこわか大会炬火台実施設計業務委託仕様書

1 業務目的

第76回国民体育大会「三重とこわか国体」（以下「国体」という。）及び第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」（以下「大会」という。）の開・閉会式における炬火の点火及び納火の演出に必要な炬火台の製作に係る実施設計を行う。

2 業務名

三重とこわか国体・三重とこわか大会炬火台実施設計業務

3 委託期間

契約締結日から令和3年3月29日（月）

4 業務内容

当該委託業務における炬火台とは、炬火台外装部、燃焼装置、燃料設置ボックス及び炬火台設置台の全てを含んだ総称とする。（別添図1参照）

当該委託業務では、炬火台のうち、炬火台外装部、燃焼装置及び燃料設置ボックスを設計するとともに、大会終了後に、炬火台外装部を展示するための記念展示台を設計するものとする。なお、炬火台外装部及び燃焼装置については、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局（以下「甲」という。）が別途提示する炬火台設置台の上に設置することを前提に設計すること。

設計図の作成にあたり受託者（以下「乙」という。）は、甲と十分な協議を行い、随時承諾を得ること。また、経済的・効果的な資材調達や製作、そして当日会場での設営・撤去を考慮し、設営・撤去費の縮減に努めるとともに、その方法について積極的な提案を行うこと。

(1) 炬火台設計図の作成

- ・ 図面目録
- ・ 特記仕様書
- ・ 配置図（※）
- ・ 搬入養生図（※）
- ・ 平面図（※）
- ・ 立面図（※）
- ・ 断面図（※）
- ・ 各部詳細図
- ・ 構造図
- ・ 鳥瞰図（炬火台点火時）（※）
- ・ 工事費内訳書（見積書徴収含む）
- ・ 設計計算書
- ・ 構造計算書
- ・ その他必要とされる図面及び計算書（会場案内図等）（※）

※4(1)の（※）表記がある資料には、5(4)の炬火台設置台を反映して作成すること。

(2) 電気設備図等の作成（燃料により必要となる場合）

- ・ 電気設備図（系統図・制御図）

- ・燃料系設備設計図（詳細図、系統図、機器リスト、点火及び納火の作業手順）
- (3) 記念展示台設計図の作成
- ・立面図
 - ・鳥瞰図（記念展示台設置時）
 - ・各部詳細図
 - ・工事費内訳書（見積書徴収含む）

5 設計条件

設計内容については、消防関係法令等の条件を満たしたものとし、開・閉会式会場の管轄所管消防署（津市消防本部）において承諾を得ること。

また、5 (1)～(3)の製作費用は、炬火台の運搬・設置・撤去・保守・燃焼等の管理業務を含め合計 1,000 万円を上限とすること。ただし、製作費用については、消防関係法令等の条件を満たすために必要な対策など、やむを得ない理由があるとして、甲が認めた場合は、この限りではない。

炬火台は国体及び大会の開・閉会式時に所定の位置に設置するが、会場の転換作業を行う必要があることから、速やかに移動・取り外し可能な構造にすること。また、設置にあたっては既存の施設を破損しないような構造及び養生方法とし、点火時や設置・撤去時に火傷等怪我のないよう、十分な安全性を有すること。なお、会場への設置等の回数は以下の 4 回（計 8 日間）とする。燃焼時間は 1 日 1 時間とし計 8 時間を想定している。なお、納品後、数時間の事前テスト等も想定している。

- ①総合練習会（2 日間）
- ②総合リハーサル・国体総合開会式（2 日間）
- ③国体閉会式（1 日間）
- ④大会リハーサル・大会開・閉会式（3 日間）

(1) 炬火台外装部

昭和 50 年の国体の炬火台の形を踏襲したデザインとし、安全性を確保した設計とすること。

サイズ：W1000×D890×H780（単位：mm）

形状：三角柱（別添図 2 参照）

材質：不燃性で軽量かつ低コストのもの

(2) 燃焼装置

燃焼装置の設計にあたって、乙は、LP ガス（カセットボンベも含む。以下同じ）、灯油の二種類の燃料について、安全性、コスト、炎の形や大きさ、雨天時の点火等を比較検証し、その検証結果を速やかに甲へ報告すること。甲は、検証結果を踏まえて、使用する燃料を指定し、乙は指定した燃料により設計図を作成すること。

なお、LP ガスによる燃焼装置は炬火点火及び納火は遠隔操作が可能なものであること。

(3) 燃料設置ボックス

LP ガス等の燃料を格納する燃料設置ボックスを必要に応じて設計すること。

燃料設置ボックスには、キャスター等を付け、移動可能でコンパクトかつ、燃焼操作が可能な構造とすること。また、炬火台の燃焼部から燃料設置ボックスまでは 3m 以上は確保すること。

なお、燃料の種類等により、燃料設置ボックスの確保が必要でないとして甲が認めた場合は、燃料設置ボックスは不要とする。

(4) 炬火台設置台

「5 (1) 炬火台外装部」及び「5 (2) 燃焼装置」は、炬火台設置台の上に設置することを前提に設計すること。

設置台サイズ：W4.6m×D4.6m×H1.35m（単位：m）の正八角形。（別添図3参照）

付属階段サイズ：W0.9m×D0.3m×0.2m（単位：m）の4段式階段を登壇用に台座部の左右につける。

なお、炬火台設置台の詳細な図面については、契約締結後に甲が提供する。

(5) 記念展示台

両大会終了後、県有施設に「5 (1) 炬火台外装部」を記念展示するにあたり、設置に必要な構造物等を設計すること。

なお、記念展示台は、床上15cm以上の台の上に炬火台外装部を設置し、安全性の確保のため、アクリルケース等で炬火台外装部を囲い、説明書の銘板を設置した構造とする。

（別添図4参照）

6 協議・打合せの実施

業務委託の実施にあたり、甲が必要と判断した場合、協議・打合せを実施するため、乙の責任者は同席すること。

7 成果品

(1) 成果品の規格、納品部数及び提出期限は以下のとおりとする。

原本1部に加えて、見積書を除いた資料を一式冊子にして4部納品すること。

※鳥瞰図（中間報告）は、別途5部納品すること。

成果品名	規格	電子データ	提出期限
炬火台設計図 電気設備図 記念展示台設計図	A3版/カラー (※各計算書、工事費 内訳書はA4版)	要	令和3年3月29日(月)
鳥瞰図(中間報告)	A3版/カラー		令和3年3月1日(月)
鳥瞰図(最終版)			令和3年3月29日(月)

※A4サイズファイルに綴り提出すること。

(2) 電子データについて

電子データの提出にあたっては、作成に用いたデータは、PDF及び甲においても編集可能な形式とすること。特に、表及び文章データにおいては、以下のソフトウェアにより編集可能な形式とすること。

また、ファイル名はその内容を示す分かりやすいものとし、ファイルリストも添付すること。

表・文章データ：Microsoft Excel、Microsoft Word

なお、契約締結後、成果品作成等に関して、必要に応じて、甲と打合せを行うものとする。また、成果品に不備があった場合には、速やかに乙の負担で修正等を行うこと。

(3) 納入先

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局（競技・式典課式典班内）

8 秘密保持

本委託業務を行うため、個人情報を取り扱う場合は、別紙「個人情報の取扱いに関する特記事項」を遵守するとともに、個人情報保護に関する法令等を遵守しなければならない。

- (1) 本委託業務の遂行に際して知り得た情報については、事前に甲の書面による承諾を得ることなく、他の目的での利用、第三者もしくは本委託業務に携わる人員以外の者に開示、漏えいしてはならない。
- (2) 本委託業務に関する秘密保持は、本契約終了後もその効力を有する。

9 著作権関係

- (1) 乙は、本委託業務の実施により作成される成果品の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利をいう。）については、納品の確認をもって全て実行委員会に譲渡することとする。
- (2) 乙は、本委託業務の遂行及び本委託業務における成果物に対する著作権者人格権の行使をしないものとする。

10 その他

- (1) 乙は、本業務の実施にあたり、甲と詳細に協議を行い、甲の承認を受けて、作業を着実かつ円滑に進めるものとする。また、本仕様書の解釈に疑義が生じた場合等は、その都度、甲と乙が協議して決定するものとする。
- (2) 本業務の円滑な遂行を図るため、当該又は類似業務に関わる十分な経験又は技能を有する者を業務監督員として配置すること。また、所定の資格を要する作業については、有資格者を確保して実施すること。
- (3) 甲の意に反する作業又は本仕様書に反する行為をしないこと。
- (4) 乙は、この契約について委託業務の全部又は主要な部分を一括して第三者に委託することができない。ただし、あらかじめ甲の承諾を得たときは、この限りではない。

11 担当者連絡先

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891 三重県合同ビル4階
三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局
競技・式典課 式典班 種村（たねむら）・小嶽（おだけ）
TEL：059-224-2341 FAX：059-224-2075